

令和5年11月10日

# お知らせ

課名	生活衛生課
担当	原田・岡本
内線	3507・3510
直通	226-7338

## 毒キノコによる食中毒が発生しました

### 1 探 知

令和5年11月7日(火)、美作市内の医療機関から美作保健所へ「毒キノコが原因と疑われる食中毒患者を診察した」旨の通報がありました。

### 2 概 要

患 者： 美作市在住 60代 女性

症 状： 悪心、嘔吐、下痢

状 況： 11月5日(日)に美作市内の山で自ら採取したキノコを11月7日(火)の朝に味噌汁にして喫食し、約1時間後に嘔吐、下痢の症状を呈していた。

### 3 調査結果

美作保健所が、残っていたキノコを岡山県農林水産総合センター森林研究所に鑑別を依頼したところ、毒キノコであるツキヨタケであることが判明したこと、岡山県環境保健センターでの検査の結果ツキヨタケの有毒成分である「イルジン S」が検出されたこと、患者を診察した医師から食中毒の届出があったことから、同保健所はツキヨタケによる食中毒であると断定しました。

#### ＜毒キノコによる食中毒予防の啓発をお願いします＞

毒キノコによる食中毒を予防するため、次の4原則を守りましょう。

**知らないキノコは、絶対に  
『①採らない、②食べない、③売らない、④人にあげない』**

「食べられるキノコ」と「毒キノコ」を見分けるのは、素人にとって非常に難しいことです。

素人判断で安易に野生のキノコを食べたり、人にあげたり、販売したりするのは絶対にやめましょう。

#### 【参考（食中毒の発生状況）】

1	今年（1月から今回までの事件を含む）の発生状況	8件	125名
		(うちキノコによる食中毒)	なし
		(うち岡山市)	2件 32名
		(うち倉敷市)	2件 7名
2	昨年（1月～12月）1年間の発生状況	2件	92名
3	過去10年間(H25～R4)のキノコによる食中毒の発生状況	8件	23名

※本件に関しては、県政記者クラブ、津山記者会に同時にお知らせしています。

(参考資料)



ツキヨタケ (毒キノコ)



ヒラタケ (食用キノコ)

写真提供：岡山県農林水産総合センター森林研究所



患者が採取したツキヨタケ (毒キノコ)

写真提供：患者